

科目名	博物館経営論					単位	2.0
担当教員	脊古 真哉						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	2	授業番号	1370

●授業のテーマ

博物館経営論・情報論

●到達目標

博物館のさまざまな活動についての基礎的な知識を修得する。

●学習内容(授業概要)

博物館学芸員資格修得のための必修科目である。博物館概論の内容を踏まえて、博物館学芸員として必要な知識の修得を目的とする。博物館の制度、博物館の職員、施設・設備の在り方、運営について述べる。博物館における教育普及活動と方法、情報の提供と活用の方法についても述べる。積極的な受講態度を望みたい。

●学習内容(授業計画)

1. 博物館の制度 (1) - 博物館法と博物館のあり方 -
2. 博物館の制度 (2) - 登録博物館・博物館相当施設・博物館類似施設 -
3. 博物館の職員 (1) - 学芸員の職務 -
4. 博物館の職員 (2) - 学芸員以外の職員 -
5. 博物館の施設・設備 (1) - 土地・建物・管理スペース -
6. 博物館の施設・設備 (2) - 展示スペース -
7. 博物館の施設・設備 (3) - 収蔵庫 -
8. 博物館の運営 (1) - 日常的な資料収集・保管活動 -
9. 博物館の運営 (2) - 常設展示 -
10. 博物館の運営 (3) - 特別展・企画展 -
11. 博物館における情報の意義 (1) - 博物館資料へのアクセス方 -
12. 博物館における情報の意義 (2) - 博物館ネットワーク -
13. 博物館における教育普及活動 (1) - 講演会などの開催 -
14. 博物館における教育普及活動 (2) - 学校教育との連携 -
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

準備学習として、前回の授業の内容の確認をすること。

事後学習として、配布資料の再読・確認を実施すること。

●成績評価方法・基準

学期末試験 70%、平常点 30%

●テキスト(必携)

≪No.1.≫書籍名：『博物館学を学ぶ』、著者名：水藤真、出版社：山川出版社、販売先：(株)Do

●参考文献／その他

『博物館を考えるⅢ』 水藤真 山川出版社
講義中に適宜指示し、資料を配布する。

●履修上の注意

講義への出席を重視する。

